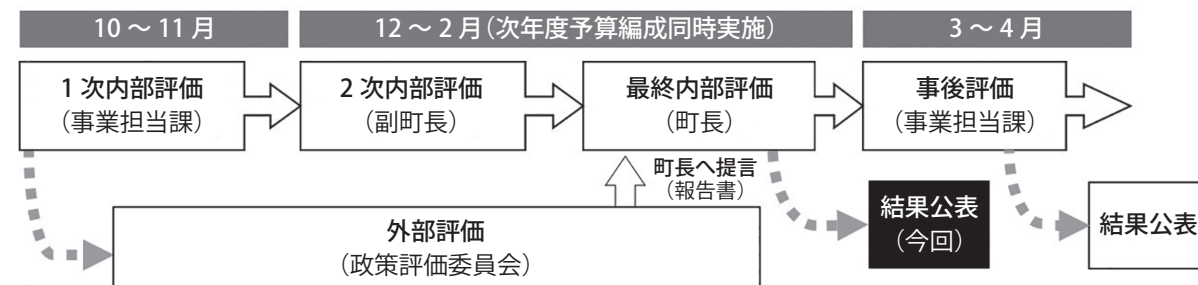


まちの事業をしっかりとチェック！政策評価

町では、栗山町自治基本条例第 27 条の規定により、総合計画に基づき実施する計画事業の進捗状況などを評価・検証し、次年度以降の改善につなげる政策評価を平成 20 年度から実施しています。令和 3 年度の政策評価(事中評価)の結果がまとまりましたので、お知らせします。

◆問い合わせ 町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502

■政策評価の流れ



■令和 3 年度の評価結果(下表参照)

令和 3 年度の事中評価は全 207 事業中、188 事業について評価が行われ、161 事業が「計画通り進める」、27 事業が「改善を検討」と判定されました。

政策評価委員会による外部評価では 3 事業が選定され、3 事業ともに「計画通り進める」と判定されました。

評価判定項目	一次評価	外部評価	二次評価	最終評価	割合
計画通り進める	161 事業	3 事業	161 事業	161 事業	85.64%
改善を検討 (事業費)	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	14.36%
改善を検討 (事業内容)	14 事業		14 事業	14 事業	
改善を検討 (その他)	13 事業		13 事業	13 事業	
抜本的見直し	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0.00%
合 計	188 事業	3 事業	188 事業	188 事業	

■外部評価 町民目線でよりよい事業を＊政策評価委員会が報告書を提出

◆政策評価委員(任期 2 年) ◇委員長 八木橋 義則
◇副委員長 鈴木 克典(北星学園大学教授)
◇委 員 西岡 政則 巽 優和 橋本 昇二郎

政策評価委員会は、
「学校経営改善を着実に推進しつつ、超高齢社会を支える優秀な介護福祉士を輩出します」
「新規就農者の受入を進めます」
「ものづくり DIY 工房の導入・活用を推進します」

の 3 事業について評価結果をまとめ、令和 3 年 12 月 20 日、佐々木学町長に提出しました。

委員会は同年 9 月から 8 回、対象事業のヒアリングを行い、有識者委員である北星学園大学の鈴木克典教授の助言を受けながら、事業内容の把握、評価に精力的に取り組みました。



お知らせ 感染防止対策を徹底しましょう

道内では、まん延防止等重点措置が終了してからも、新規感染者数の多い状態が続いており、感染力が高い BA.2 系統への置き換わりも懸念されています。

町内でも新規感染者数が増加しており、感染の急拡大を防ぐため、町民の皆さんには「3つの行動」の徹底をお願いします。

1. 普段から

- ・三密の回避、マスク着用、手指消毒、換気などを徹底しましょう。
- ・混雑している場所や感染リスクの高い場所はできる限り避けて行動しましょう。
- ・普段会わない方や重症化リスクの高い方と接する際は、基本的な感染防止対策を更に徹底しましょう。
- ・他の都府県への移動に際しては、基本的な対策を徹底し、移動先での感染リスクの高い行動を控えましょう。



2. 飲食では

- ・短時間、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用しましょう。
- ・特に大人数や普段会わない方との飲食の際は、より一層徹底しましょう。
- ・北海道飲食店感染防止対策認証店(右記 QR)を利用し、飲食店等の感染防止対策に協力しましょう。



北海道飲食店感染防止
対策認証店一覧

3. 感染に不安を感じる時は

- ・症状が無くても、不安を感じる方は、検査を受けましょう。
 - ・道では、ワクチン接種の有無にかかわらず、無料で検査を実施しています。町内では、ロイテ調剤薬局(中央 3・☎ 73-5222)で実施しています。
 - ・発熱等の症状がある場合は、外出や移動を控え、かかりつけ医などの医療機関を受診しましょう。町内では、栗山赤十字病院の発熱外来(☎ 72-5084)をご利用ください。
- ※かかりつけ医などがいない場合は、北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター(☎ 0120-501-507)へご相談ください。



無料検査を受診できるロイテ調剤薬局

お知らせ ワクチン接種体制の変更について

65 歳以上の 3 回目の接種率は 90%を超え、65 歳未満の接種も順調に進んでいます。

今後は 12 歳から 17 歳の 3 回目接種枠を拡大するなど、接種体制を変更しますので、接種を希望される方はお早めにご予約をお願いします。

※予約方法は、接種券に同封されているチラシをご覧ください。

※役場や医療機関では予約の受付はできませんのでご注意ください。

【問い合わせ】 町新型コロナウイルス対策室 ☎ 76-7065